



「四国ドック株式会社 SDG s 宣言」



四国ドック株式会社は、経営理念に基づき、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)を自らの企業活動につなげることで、持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

2024年7月1日
代表取締役 社長執行役員 畑 耕次

<重点テーマ>

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



14 海の豊かさを守ろう



◆ SDG s への取組

当社は高松造船所として1927年（昭和2年）に創業しました。時代の変遷とともに、様々な分野における技術革新により船舶も刻々と進化を続けていますが、創業以来受け継いできた技術と技能を礎に数多くの新造船を世界の海に送り出して参りました。現在では、ばら積み貨物運搬船（バルカー）と冷凍冷蔵貨物運搬船（リーファー）を主力とし、船舶の建造を通じて世界規模での物資の海上輸送インフラとともに人々の生活、産業の発展、また技術革新においてその一役を担っております。

また近年では、造船業界においても地球環境保護の取組みが極めて重要な課題となっており、GHG 排出削減対策として低燃費や優れた環境性能を有する船舶の開発も行っております。

それらをもとに今後も SDG s を重視した活動を行い、循環型社会の形成に尽力して参ります。

